



全国学校歯科保健 研究大会

やまなし

開催要項

口腔から全身の 健康づくりを目指して

～未来の生活を支える学校歯科保健～



もも



武田信玄公像
(甲府駅南口)



シャイン
マスカット

日本学校歯科医会 公式マスコットキャラクター



はうえる博士

はあまるくん

はびねすちゃん

令和4年10月20日 木

12pm~

今年度は会場とオンラインの
ハイブリッドで開催!

大会ホームページ <https://amsys.jp/gakkoshika2022/>

主催 文部科学省/公益社団法人 日本学校歯科医会/公益財団法人 日本学校保健会
一般社団法人 山梨県歯科医師会/山梨県/山梨県教育委員会/甲府市/甲府市教育委員会



ご案内

学校歯科保健関係者の皆様には、日頃より学校歯科保健活動の推進向上に多大なるご尽力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、令和4年10月20日、第86回全国学校歯科保健研究大会を、山梨県甲府市のYCC県民文化ホールにて開催いたします。

本大会は、主題「口腔から全身の健康づくりを目指して」、副題「未来の生活を支える学校歯科保健」として会場とオンライン(Live配信)のハイブリッドで開催します。会場では、カラ=西アフリカ農村自立協力会代表の村上一枝先生をお招きした特別講演とシンポジウムをお届けいたします。幼稚園・認定こども園・保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援教育の5領域におけるそれぞれの発表に対して議論を展開していただく「領域別研究協議会」はオンデマンド配信を予定しており、「ポスター発表」については、会場展示とホームページにも掲載いたします。ゆっくりと時間をかけて閲覧していただけますので、有意義な大会になると思っております。

新型コロナウイルス感染症により、これからの生活様式が変化していくなかで、未来の生活を作る若者達の健康を守るために、学校歯科保健としてどのような貢献が必要であるか、皆様と共に探求できることを楽しみにしております。

山梨県は、霊峰富士山に抱かれた豊かな自然を背景とした文化や歴史に触れることができ、澄んだ空気と水に育まれた県産品や郷土料理を楽しんでいただけることと思います。

全国各地から、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

第86回全国学校歯科保健研究大会会長

公益社団法人 日本学校歯科医会 会長 **川本 強**

第86回全国学校歯科保健研究大会実行委員会会長

一般社団法人 山梨県歯科医師会 会長 **三森 幹夫**

CONTENTS

ご案内 1

全体構想 2

開催要項 開催目的・主題および副題・趣旨 3

主催・後援・期日・会場 4

日程・プログラム 5

領域別研究協議会・フロアガイド 6

大会参加のご案内
会場案内・お問い合わせ 7

全体構想

主題

口腔から全身の健康づくりを目指して

副題

未来の生活を支える学校歯科保健

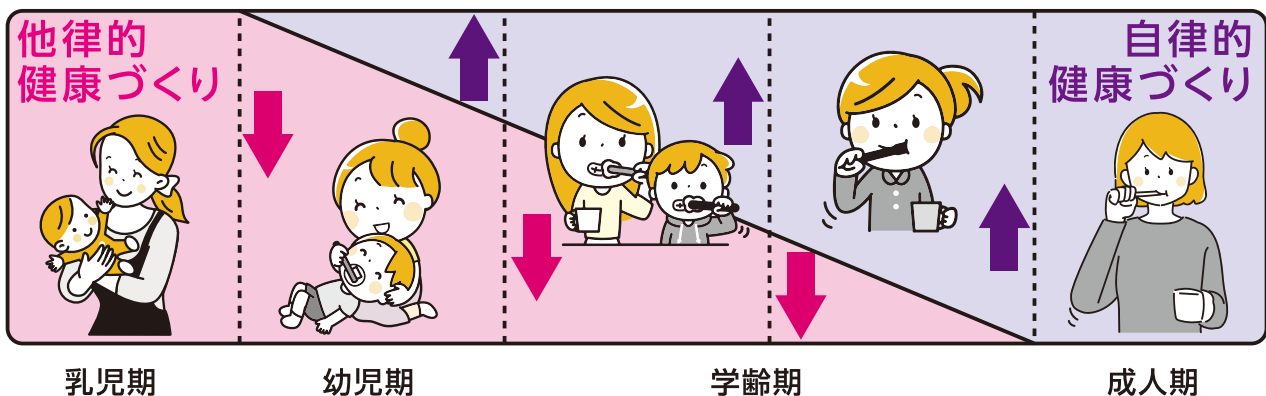
課題

感染症や生活習慣病に対して、自己管理能力が一層重要となる時代を迎えようとしている。

健康の価値を認識し、自分の健康状態を評価、必要な情報を収集し解決策を判断し実践するという「自律的健康づくり」が求められている。

幼児期は自らの健康が保護者の手に管理されている「他律的健康づくり」の時期であり、就学期を経て、成人期に向けて、この「自律的健康づくり」へと移行していかなければならない。そのためには、幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の学齢期における学校保健活動で、健康づくりの基礎を培うことが極めて重要であり、歯科保健活動が、これからの各領域の児童・生徒の発達段階において、どのような役割を果たせるのか、そのあり方を考える。

生涯にわたる健康づくりからみた学齢期の重要性の概念図



参考：公益財団法人 日本学校保健会 発行 『「生きる力」を育む学校での歯・口の健康づくり』(P1)

開催要項

1/ 開催目的

幼児、児童生徒、学生並びに教職員の健康の保持増進を図るため学校歯科保健に関する調査研究を行うとともに、学校保健の普及及び振興に努め、もってその円滑な実施に寄与すること。

2/ 主題および副題

口腔から全身の健康づくりを目指して ～未来の生活を支える学校歯科保健～

3/ 趣旨

新型コロナウイルス感染症という人類史上未曾有の感染症の拡大により、生活は一変し、多くの犠牲者が出る中で、我々が学んだことは、人間社会の平和は「健康」という根底に支えられているということである。予想外の疾病で健康が損なわれると、繁栄した生活も、もろくも崩壊してしまう。

この予想外の疾病という事態に立ち向かい、克服する力を身に付けておくことが、「生き抜く力」を育むということではないだろうか。

疾病に罹患・発症したら、病因に対し、対策を施し、回復させていくという医学的プロセスを理解することが重要であり、それは、自らの身体に生じた問題を自律的に解決する力を育て、疾病を予防する力にもつながっていくものと考える。

そうした“未来の生活を支える”自律的管理力を養うためには、むし歯や歯周病などの口腔内感染症が、その罹患率や加療の反応性の良さを考慮すると、最適な教材となり得ることを再認識させたい。

人生100年時代を見据え、健康寿命の延伸のために、就学期は、「生き抜く力」である正しい健康管理の知識や生活習慣を獲得するための大切なライフステージである。

コロナ禍を経験した今、児童・生徒の健康管理に対する意識は高く、自らの身体と向き合う習慣を身に付けるには良い背景となっている。

本大会では、学校に関わるあらゆる職種が連携し、健康教育を充実させるなかで、栄養・食育・発達・外傷予防など、口腔衛生管理が全身の健康管理の出発点となっていくことを探求する。

4/ 主催

文部科学省／公益社団法人 日本学校歯科医会／公益財団法人 日本学校保健会
一般社団法人 山梨県歯科医師会／山梨県／山梨県教育委員会／甲府市／甲府市教育委員会

5 後援

※順不同

厚生労働省／公益社団法人 日本歯科医師会／公益社団法人 日本歯科衛生士会／全国養護教諭連絡協議会／全国学校保健主事会／日本私立小学校連合会／山梨県学校保健会／山梨県市町村教育委員会連合会／山梨県公立小中学校長会／山梨県特別支援学校長会／山梨県養護教員研究会／山梨県高等学校教育研究会健康教育部会／山梨県PTA協議会／山梨県高等学校長協会／山梨県高等学校PTA連合会／山梨県私立中学高等学校PTA連合会／山梨県私立幼稚園PTA連合会／日本保育協会山梨県支部／公益社団法人 山梨県私学教育振興会／公益財団法人 山梨県青少年協会／公益財団法人 山梨県スポーツ協会／公益財団法人 山梨県学校給食会／山梨県市長会／山梨県町村会／一般社団法人 山梨県医師会／一般社団法人 山梨県薬剤師会／公益社団法人 山梨県看護協会／一般社団法人 山梨県民間病院協会／一般社団法人 山梨県官公立病院等協議会／公益社団法人 山梨県栄養士会／山梨県小児科医会／山梨大学・山梨大学医学部附属病院／公立大学法人 山梨県立大学／地方独立行政法人 山梨県立病院機構／一般社団法人 山梨県歯科技工士会／一般社団法人 山梨県歯科衛生士会／山梨県歯科用品商組合／一般社団法人 山梨県理学療法士会／一般社団法人 山梨県作業療法士会／一般社団法人 山梨県言語聴覚士会／山梨県民生委員児童委員協議会／山梨県愛育連合会／山梨県食生活改善推進員連絡協議会／山梨県連合婦人会／山梨県保育協議会／山梨県保育所保護者連合会／全国健康保険協会山梨支部／社会保険診療報酬支払基金／山梨県後期高齢者医療広域連合／健康保険組合連合会山梨連合会／山梨県国民健康保険団体連合会／公益財団法人 山梨県健康管理事業団／山梨県社会福祉協議会／一般社団法人 山梨県老人クラブ連合会／山梨日日新聞社・山梨放送／テレビ山梨／株式会社日本ネットワークサービス／朝日新聞甲府総局／読売新聞甲府支局／毎日新聞甲府支局／産経新聞甲府支局／株式会社 山梨新報社／エフエム富士／エフエム甲府

6 期日 令和4年10月20日 木 12:00～
(受付開始:11時15分～)

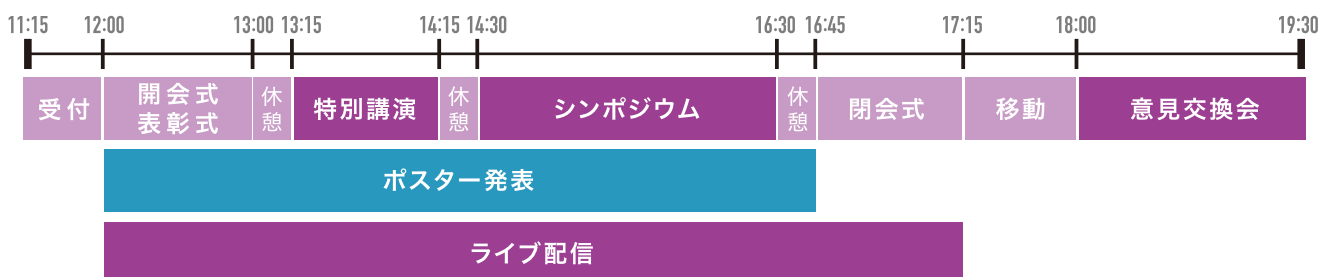
7 会場・形式 山梨県立(YCC)県民文化ホール
【ライブ・リモート配信】

〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1 電話:055-228-9131(代表)

※領域別研究協議会(5領域)につきましては、ライブ配信終了後より「オンデマンド配信」にて閲覧いただけます。

※会期終了後、アーカイブ閲覧を予定しております。閲覧可能期間は令和4年11月20日(日) 17時までを予定しております。

8 日程



9 プログラム

11:30	開 場	場所:YCC県民文化ホール 1階 ロビー ライブ配信開始(11:40~)
12:00~13:00	開会式・表彰式	場所:YCC県民文化ホール 大ホール
13:00~13:15	休 憩	
13:15~14:15	特別講演	<p>場所:YCC県民文化ホール 大ホール</p> <p>「マリ共和国農村部における人々の健康づくりについて。」</p> <p>カラ=西アフリカ農村自立協力会代表/ 歯科医師/日本歯科大学名誉博士</p> <p>村上一枝氏(1940年 北海道士別市 生)</p> <p>略 歴</p> <p>1965年 3月:日本歯科大学卒 1984年 4月~89年8月: 歯科医院開業 1989年 9月:マリ共和国へボランティアとして植林活動に参加。以後マリに居住。 1990年11月:マリNGO「コマカン協会」の個人ボランティアとしてマディナ村に居住。 村民健康調査後、衛生環境改善、女性適正技術指導、 学校建設・識字学習普及に携わる。</p> <p>1992年 9月:支援団体「マリ共和国保健医療を支援する会」設立、現地代表。 1994年 3月:外国人NGOとしてマリ政府から公式に認証。 1998年 5月:「カラ=西アフリカ農村自立協力会」代表に就任。 2002年 3月:東京都から特定非営利活動法人として認証される。 2004年 : 文部科学賞検定済教科書に掲載。 高等学校外国語用「109文英堂 英II021」 UNICORN ENGLISH COURSE II 載用。 JICA・NGO合同セミナーにてNGO講師。</p> <p>2017年 3月:法人格返上。以後任意団体として支援事業継続(支援対象村87ヶ村)。 2020年 2月:ノーベル平和賞候補に推薦され、事務局から受諾される。</p> <p>各団体・企業から世界貢献に対し受賞多数。</p> 
14:15~14:30	休 憩	
14:30~16:30	シンポジウム	<p>場所:YCC県民文化ホール 大ホール</p> <p>・登壇者紹介 【座長】 公益社団法人日本学校歯科医会 副会長 野村 圭介氏</p> <p>・基調講演「健康診断後の事後措置の展開」 明海大学 学長 安井 利一氏</p> <p>・パネルディスカッション 【シンポジスト】</p> <p>文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝氏 東京都学校歯科医会 会長・元日本学校歯科医会 理事 鈴木 博氏 足立区立第十中学校 主幹教諭 平澤 規子氏</p>
16:30~16:45	休 憩	
16:45~17:15	閉会式	場所:YCC県民文化ホール 大ホール
18:00~19:30	意見交換会	ベルクラシック甲府にて意見交換会

領域別研究協議会 (ライブ配信終了後にオンデマンド配信)

(敬称略)

A	幼稚園・ 認定こども園・ 保育所部会	司会	一般社団法人山梨県歯科医師会 学校歯科部委員会 委員	石川 真也
		座長	公益社団法人日本学校歯科医会 理事	新津 恒太
		発表者①	学校法人聖愛幼稚園 認定こども園聖愛幼稚園 副園長(山梨県)	安藤 由子
		発表者②	大阪市立菅南幼稚園 養護教諭(大阪府)	山口 彰子
		アドバイザー	神奈川歯科大学歯学部小児歯科学講座 教授	木本 茂成
B	小学校部会	司会	一般社団法人山梨県歯科医師会 学校歯科部委員会 委員	佐野 猛
		座長	公益社団法人日本学校歯科医会 理事	松野 才
		発表者①	甲斐市立竜王南小学校 養護教諭(山梨県)	堀之内 恵美
		発表者②	喜多方市立第一小学校 養護教諭(福島県)	長谷川めぐみ
		アドバイザー	鶴見大学歯学部小児歯科学講座 教授	朝田 芳信
C	中学校部会	司会	一般社団法人山梨県歯科医師会 学校歯科部委員会 委員	小屋 忠崇
		座長	公益社団法人日本学校歯科医会 理事	柴田 宏
		発表者①	山中湖村立山中湖中学校 養護教諭(山梨県)	村田 美幸
		発表者②	忍野村立忍野中学校 養護教諭(山梨県)	和田あずさ
		アドバイザー	東吾妻町立東吾妻中学校 養護教諭(群馬県)	小板橋智恵子
		アドバイザー	日本大学歯学部衛生学講座 教授	川戸 貴行
D	高等学校部会	司会	一般社団法人山梨県歯科医師会 学校歯科部委員会 委員	佐藤 昇
		座長	公益社団法人日本学校歯科医会 理事	藤本 洋士
		発表者①	山梨英和高等学校 養護教諭(山梨県)	飯島 みゆき
		発表者②	鹿児島県立曾於高等学校 養護教諭(鹿児島県)	實方 めぐみ
		アドバイザー	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 健康推進歯学分野 教授	相田 潤
E	特別支援 教育部会	司会	一般社団法人山梨県歯科医師会 学校歯科部委員会 副委員長	川出 昭夫
		座長	公益社団法人日本学校歯科医会 理事	竹中 博
		発表者①	山梨県立甲府支援学校 養護教諭(山梨県)	小野寺 海大
		発表者②	青森県立森田養護学校 養護教諭(青森県)	板垣 ひさこ
		アドバイザー	昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門 教授	弘中 祥司

※閲覧可能期間は令和4年11月20日(日) 17時まで(予定)

フロアガイド

YCC県民文化ホール
会場案内図

A ロビー

- 総合案内
- 受付

B ホワイエ

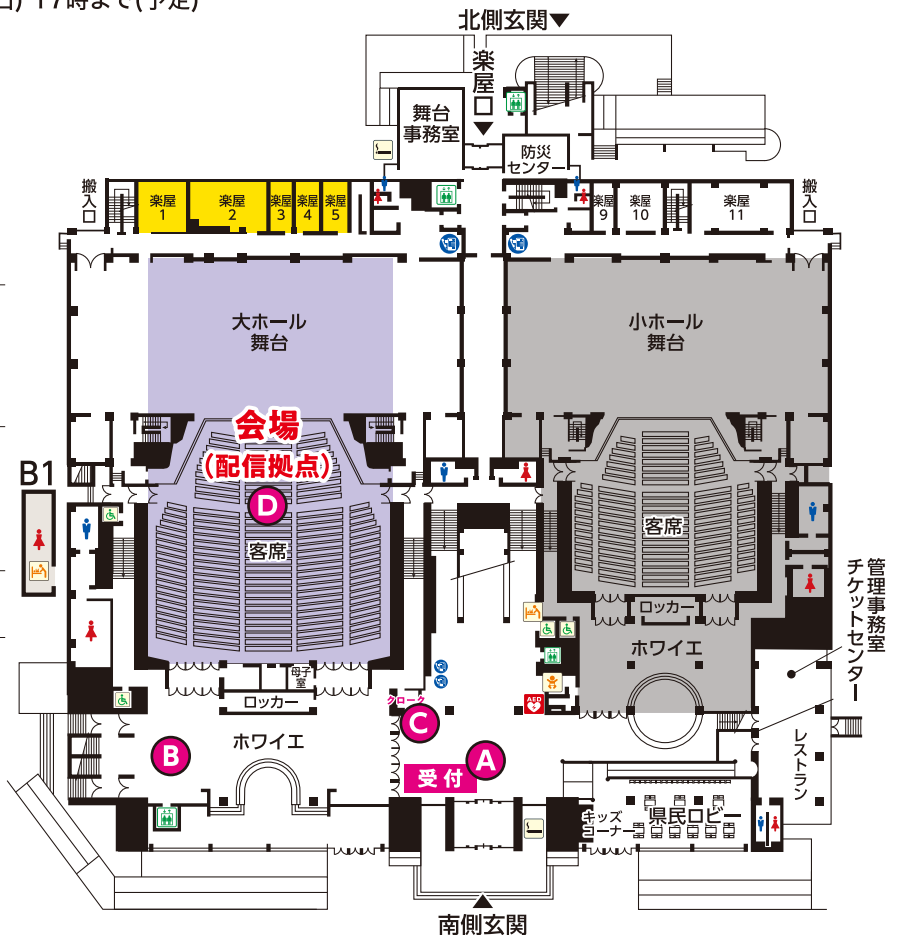
- ポスター展示
- 企業展示

C ●クローク

D 大ホール

(会場・配信拠点)

- 開会式・表彰式
- 特別講演
- シンポジウム
- 閉会式



1.参加者

学校歯科医／歯科医師／歯科教育関係者／都道府県市区町村教育関係者／
学校・幼稚園・保育所(園)・こども園教職員／学校医／学校薬剤師／歯科衛生士／
歯科技工士／PTA会員／その他学校歯科保健関係者

2.大会参加について

●大会参加費・・・3,000円(1名様)

●意見交換会参加費・・・7,000円(1名様)

※意見交換会の申込みは制限人数に達し次第、締め切らせていただきます。

3.お申込期間

●令和4年7月1日(金) 9:00～
10月5日(水) 12:00

4.お申込方法・お支払方法について

- (1)大会HPの事前参加登録にアクセスし「個人用(クレジット決済)」と「団体用(銀行振込)」のどちらかからお申込みください。
- (2)個人用の場合は、クレジットが必須です。複数人数の同時登録はできません。
- (3)団体申込みの場合は、銀行振込が必須です。HPからエクセルファイルがダウンロード出来ますので、必要事項を記載の上、アップロードしてください。また、お申込み三日以内にお振込いただけますようお願いいたします。
なお、恐れ入りますが振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願いいたします。
- (4)お電話による申込みは聞き間違い等によるトラブルの原因になりますのでご遠慮ください。
- (5)お申込み締切日:令和4年10月5日(水) 正午
- (6)原則としてお申込み順に手配いたしますので、できるだけ早めにお申込みください。

事前参加
登録は
こちらから



会場

YCC県民文化ホール

(山梨県立県民文化ホール) 〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1

意見交換会 会場

ベルクラシック甲府

- 【JR線】・JR甲府駅下車(JR新宿駅から特急で90分程度)
※特急あずさ、特急かいじで異なります。
・JR甲府駅からバス、タクシーで5分
(バス:片道100円、タクシー800円程度)
・徒歩で20分

- 【バス】・甲府駅南口バスターミナル(1)番のりば、
山梨交通バスに乗車「県民文化ホール前」にて下車
※(1)番のりばは、一部行き先が異なるバスがありますので乗車する際
に運転手に「県民文化ホール前」停留所を通るかご確認ください。

- 【タクシー】・甲府駅南口タクシー乗り場より約5分(料金おおよそ800円)

- 【お車】・中央道甲府昭和I.C下車、甲府駅方面へ(国道20号線)
500m直進、国母交差点を左折3km直進、
左側のレンガ色の建物が文化ホール
・中央道甲府南I.C下車、甲府駅方面へ7km
「甲府市自治研修センター東」交差点を左折、
300m直進、左側のレンガ色の建物が文化ホール



参加登録等に関するお問い合わせ先

「第86回全国学校歯科保健研究大会」受付係 株式会社アドブレン社 企画制作局事業部

〒400-8535 山梨県甲府市北口2-6-10

TEL 055-231-3311 FAX 055-254-8000

E-mail touroku@ybs.ne.jp 受付時間:平日9時から17時まで

宿泊に関するお問い合わせ先

(株)YBS T&L 旅行事業本部

〒400-8535 山梨県甲府市北口2-6-10

TEL 055-231-3370

FAX 055-231-3377

大会に関するお問い合わせ先

一般社団法人 山梨県歯科医師会

〒400-0015 山梨県甲府市大手1-4-1

TEL 055-252-6481 FAX 055-253-0854

E-mail info@yda.jp

公益社団法人 日本学校歯科医会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

TEL 03-3263-9330 FAX 03-3263-9634

E-mail JASD@nichigakushi.or.jp